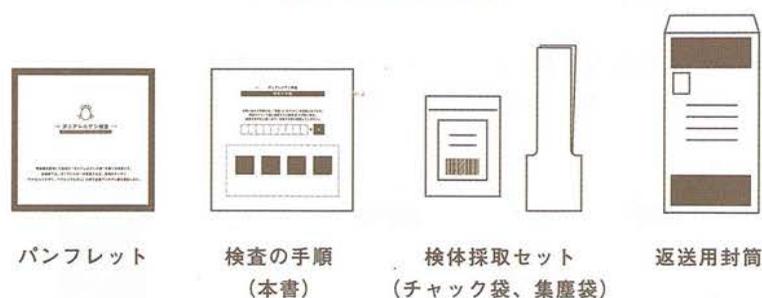


検査の手順

お問い合わせの際には、「検査 ID (9 ケタ)」が必要になります。
同封のチャック袋に記載された検査 ID を下記に控え、
結果がお手元に届くまで、本書は大切に保管してください。



■キット内容物■



QA02_a

1 採取の前に / ご注意

- 1 普段のお掃除前に検査をしてください。
寝具の洗濯や部屋の掃除機がけなど、普段のお掃除の前の状態で検査することをおすすめします。
- 2 アレルギーのある方は、必ずマスクや手袋をしてハウスダストを採取してください。

このダニアレルゲン検査は、「ハウスダスト」を集めていただく検査です。アレルギー症状の心配がある方は、必ずマスクや手袋を着用するなどの対策をした上で採取してください。

※本検査でのハウスダストの採取は、自己責任でお願いいたします。万が一、採取の途中でお身体に異常を感じた場合は、すみやかに採取を中止し医師へご相談ください。

- 3 集塵袋と掃除機は、本書(検査の手順)の記載を守ってお使いください。

集塵袋をセットしたまま長時間掃除機を使用すると、掃除機に負荷がかかり、故障の原因となる恐れがあります。

※本検査による掃除機の故障等については責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

2 検査のお申し込み

- 1 検査の結果は、「カラダのものさし」ウェブサイトのマイページ上でお返しいたします。

検査を受ける方は、下記のいずれかの方法でマイページにご登録ください。

A

QR コードの読み込み



B

下記 URL で検索

<https://new.karadacheck.com/r/req/QA>

- 2 マイページから検査に必要な情報を入力してください。

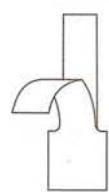
検査申込のページからアンケートに回答いただき、検査申込を完了させてください。



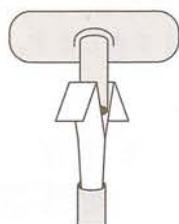
検体採取セットのチャック袋に貼ってある「連絡先確認シール」に、氏名、電話番号を記載してください。

ハウスダストの採取の仕方は裏面へ ▶▶▶

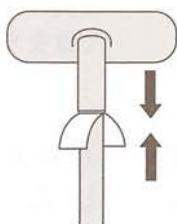
1 掃除機のノズルに集塵袋をセットしてください。



集塵袋を取り出し、口をあける



ヘッド側のノズルにかぶせ、本体側のホースへ入れ込む



集塵袋を挟みこんだ状態で連結する

2 敷布団・掛け布団に掃除機をかけてください。

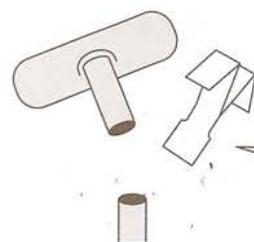
寝具のシーツをめくり、敷布団・掛け布団について、それぞれ約1㎡の範囲を約30秒間、掃除機をかけてください。

掃除機がけの注意事項

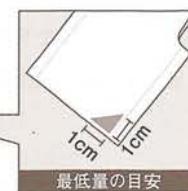
掃除機に負荷がかかりますので、下記を必ず守ってください。

- ・掃除機の強さは「中」以下にする
- ・集塵袋をセットしたまま長時間の吸引を行わない

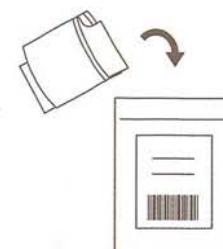
1 集塵袋を取り外し、チャック袋に戻してください。



集塵袋をノズルから取り外す



ハウスダストが足りない場合は、再度②-2を行う（※2回以上は不要）

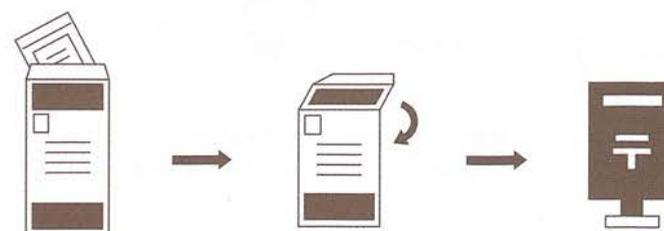


集塵袋を元のように折り畳みチャック袋に戻してしっかりとチャックを閉じる

2 返送用封筒に入れ、ポストに投函してください。

検査の進行状況や検査結果はマイページでご確認いただけます。

※検査結果までの目安：検体到着から約1週間

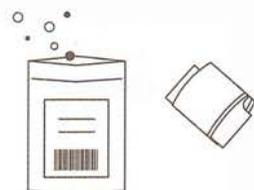


5 こんなときは

掃除機に集塵袋をセットできない

- ・掃除機のダストボックスのゴミを捨て、ハウスダストがない状態にしてください（可能であれば、水洗い後にしっかりと乾燥させてください）。
- ・約1㎡の範囲を約30秒間、掃除機をかけてください。

- ・チャック袋から集塵袋を取り出し、採取できたハウスダスト・ゴミのすべてをチャック袋に直接入れてください。



- ・ハウスダスト・ゴミ入りのチャック袋と未使用の集塵袋を返送用封筒に入れて、ポストに投函してください。



寝具以外からハウスダストを採取したい

寝具以外から採取したハウスダストも検査が可能です。

寝具の場合と同様に、「掃除機がけの注意事項」をよく読み、検査したい場所の約1㎡の範囲を約30秒間掃除機がけし、ハウスダストを採取してください。



寝室の床



布製のソファ

ハウスダストの採取方法や、その他検査に関してご不明な点がありましたら、右記QRコードよりお問い合わせください。



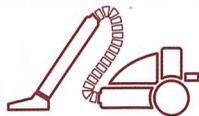
ご自宅から簡単郵送検査

STEP 1



検査申込

STEP 2



ハウスダスト採取

STEP 3



ポスト投函

ご注意

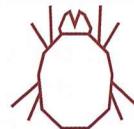
- ・検査を行うにあたり、掃除機が必要となります。
- ・本検査は、ダニに対するアレルギーの体質（ダニアレルゲンに対する抗体保有の有無）を判定する検査ではありません。
- ・人や動物を咬む、刺す、寄生する等のダニを調べる検査ではありません。

監修

白井秀治

環境アレルギー info and care 株式会社
環境アレルギーセンター センター長

販売元：株式会社ヘルスケアシステムズ
〒466-0058 愛知県名古屋市昭和区白金一丁目14番18号
<https://karadacheck.com/>



— ダニアレルゲン検査 —

HOUSE DUST MITE ALLERGEN CHECK

掃除機を使用して室内の“ダニアレルゲンの量”を調べる検査です。

本検査では、ダニアレルギーの原因となる、室内のチリダニ
(ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ) 由来の主要アレルゲン量を測定します。

日本人の約2人に1人は何らかのアレルギー疾患をもつといわれています...

年々、アレルギー患者は**増加傾向**に...!

アレルギーを引き起こす原因物質（アレルゲン）は、人によってさまざまですが、代表的なアレルギー疾患である「気管支喘息」「アレルギー性鼻炎」の6～7割の方において、ダニに対するアレルギー反応が認められたとの報告があります。

1 ダニによるアレルギーとは？

ダニアレルギーの原因となる主なダニは「チリダニ（ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ）」です。このダニやそのフン、死がいに含まれるタンパク質が、アレルギーの原因（アレルゲン）となることが明らかになっています。ハウスダストの中には、アレルゲンとなるダニやそのフン、死がいが含まれ、これらを吸い込むことなどにより、ダニに対するアレルギーが生じる可能性があります。



ダニが活発に活動し繁殖する3条件

温暖・多湿



気温 25℃前後
相対湿度 65-75%

エサがある



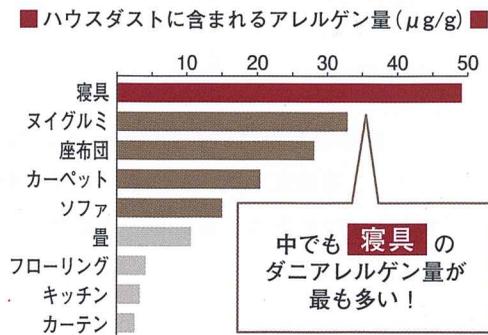
人のフケやアカなど

住む場所



暗くて身を潜める場所がある

室内のダニアレルゲンが検出される場所



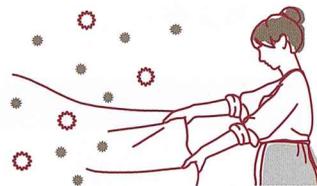
※対象者の平均値 (グラフ提供: 白井秀治)

2 ダニアレルゲン対策をするなら、まずはここから!

ダニアレルゲン対策としては、ダニアレルゲンをできるだけ除去することが重要です。室内において長時間滞在する場所から対策を行うことをお勧めします。

最初のダニアレルゲン対策は、「寝具」から

ダニのエサとなるフケやアカなどが豊富で、ダニの温床になりやすいのが寝具です。寝具でダニが増えると、アレルゲンとなるダニのフンや死がいも寝具の内部に溜まっていき、布団表面からも多く検出されるようになります。そのため、まずは寝具からダニアレルゲン対策を行うことが大切です。

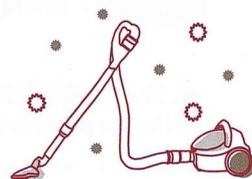


寝具の上げ下げや寝返りなどでアレルゲンが空中に舞うことも

3 このダニアレルゲン検査では何がわかるの？

ハウスダストの中には、ダニやそのフン、死がい、ペットのフケ、花粉、カビ、細菌等が含まれています。その中から、ダニアレルギーの原因となる、チリダニ由来の主要アレルゲン(Der 1)[※]量を測定します。

※チリダニの消化管から分泌され、フンに多く含まれる酵素



『ダニアレルゲン検査』で室内環境の現状を把握した上で、効果的・計画的なダニアレルゲン対策を実施していきましょう。